

バイオグリッド センター関西

IT、バイオの融合を
志向するバイオグリッド
センター関西(大阪府豊
中市、下條真司理事長、

ンター関西の坂田恒昭氏
は「技術ベースのベンチ
ャーが多く、製薬企業が
求める化合物が少ない」
ためと分析する。この状
況を打破するため、大学
シーズから製薬企業に売
れる新薬候補化合物を持
術総合研究所などのアカ
デミアおよびベンチャ
ー、富士通、NECなど
大手も参画。たんばく質
の結晶化、構造解析、計
算機を用いた化合物のス
クリーニングや最適化な
どの新技術を持ち寄る。

06・6
873・ 「創薬バリエーション」立ち上げ

215
6)は05 化合物を持ったベンチャー育成 科学的に
知的クラ

年に「創薬バリエーチェ
イン」プロジェクトを立
ち上げた。 ったベンチャーを育てる
のがプロジェクトの狙い
だ。高度な知識と技術を
必要とする創薬というモ
ノづくりを日本で活性化
できる可能性がある。

大学・ベンチャー・製薬
会社の連携がうまく機能
していない。その理由の
一つをバイオグリッドセ
ンター関西の坂田恒昭氏
は「ベンチャー育成の
必要とする創薬というモ
ノづくりを日本で活性化
できる可能性がある。プロ
ジェクトには大阪大学や
京都大学、産業技
術総合研究所などのアカ
デミアおよびベンチャー
、富士通、NECなど
大手も参画。たんばく質
の結晶化、構造解析、計
算機を用いた化合物のス
クリーニングや最適化な
どの新技術を持ち寄る。